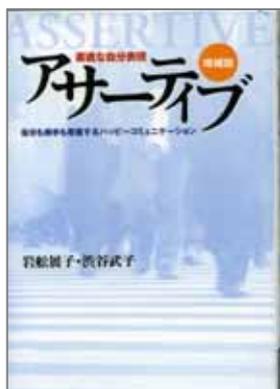




## <気持ちを伝えよう>



自分の気持ちを伝えることができなくて悩んでいませんか？  
あざれあ図書室から人間関係に関する図書をご紹介します。



### 『アサーティブ：素直な自分表現』

『自分も相手も尊重するハッピーコミュニケーション』361.4/17  
(岩船展子・渋谷武子/著 PHPエディターズ・グループ 2005年)  
相手も自分も大切にしたい豊かなコミュニケーションでより良い関係を築くために。

### 『自分の気持ちを<きちん>と伝える技術』

『人間関係がラクになる自己カウンセリングのすすめ』361.4/17  
(平木典子/著 PHP研究所 2007年)  
自分の気持ちを素直に受けとめ表現するコミュニケーションを学ぶ。



### 『他人に振り回されてへとへとなったとき読む本』

『今までの関係をシャッフルするヒント』498.3/7  
(海原純子/著 青春出版社 2003年)  
「思いやること」と「振り回されること」の境界線とは？「自分」を持ち、人と自分との心地よい距離感を探す。



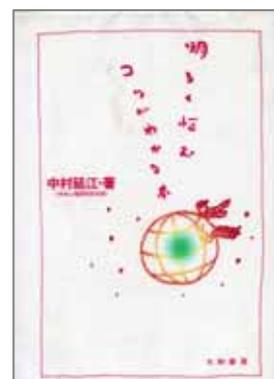
### 『ネズミと怪獣とわたし』

『やってみよう！アサーティブトレーニング』K159/11  
(パット・バルマー/著 edPress/訳 出版工房原生林 1994年)  
怪獣やネズミのような態度とは？ありのままの自分をどう伝えたら良いかを考えるために。

### 『明るく悩むコツがわかる本』146.8/ナカ

(中村延江/著 大和書房 1994年)

悩みとうまく付き合い可能性へと変えるために、悩み方のコツを知ろう。



# 特集

# みんなで子育て



**これで、子どもの未来が輝く**  
**「この子はこの子でいいんだ。私は私でいいんだ」 379.9/7**  
(明橋大二 / 著 1万年堂出版 2004年)

今一番必要なことは「子育てに奮闘するお母さんを認め、みんなで守り、サポートしていくこと」といいます。「今からでもできる、お父さんの子育て」「おじいさん、おばあさんからのサポート」などこれから子育てを支える人にもおすすめの育児書です。

**それでもやっぱり、子育ては楽しい**  
**「子育て再発見」 369.4/ヤマ**  
(山下雅彦 / 著 ミネルヴァ書房 2006年)

子どもの権利と男女平等の視点から、あらためて「子育てとは何か」を問いかけます。タイトルには、子どもの面白さや子育ての楽しさを再発見してほしいという著者の思いが込められています。



**子どもも仕事も愛したいあなたへ**  
**「働くママ&パパの子育て110の知恵」 599/ハタ**  
(保育園を考える親の会 / 編 医学通信社 2006年)

仕事と子育ての両立のために、先輩達がひねり出してきた色々な知恵や両立のための情報が満載です。自分たちの望む暮らし方を決める時に一役買ってくれるでしょう。



## 塚本 ハマ (1866年～1941年) 日本初、家庭科教科書の著者

1866(慶応2)年江戸本郷に生まれ、5歳の頃遠江国城東郡横須賀(現掛川市)に移り住む。1885(明治18)年、初めて県費生として東京師範学校女子部(現お茶の水女子大学)に入学、第1期生として卒業後は大阪師範女子部に赴任、家政の実用知識や初歩的理科知識を載せた『婦人教育雑誌』を発行する。東京女学館教授、女子高等師範学校(現お茶の水女子大学)教諭を歴任し、女子社員養成のため共済生命保険株式会社に勤務する。

1900(明治33)年には、わが国最初の高等女学校用家事教科書である『家事教本 全』を著す。これは、最新の自然科学的知識を盛り込んだ斬新なものであった。1906(明治39)年、静岡県立高等女学校(現静岡県立静岡城北高等学校)で教頭次席、1912(明治45)年、青山女学院で教頭となり、1923(大正12)年に退職、1941年(昭和16)年75歳で他界する。

今回は、日本で最初の女性灯台守、萩原すげさんです。お楽しみに。

参考文献:『道を拓いた女たち 静岡県女性先駆者の歩み』(しずおか女性の会) ほか

今号は、子育て関連の本をご紹介します。自分らしい子育て生活に近づくヒントがいっぱいです。まずは気になるところからどうぞ！ (担当：片山)



**子育て支援 入門**  
「これでわかる子育て支援Q & A」 369.4/コ  
(牧野カツコ / 監修 ミズ総合企画 / 編著 ミネルヴァ書房 2005年)

子どもを産み育てることに負担を感じる人々が少なくありません。本書では、子育てで出会う様々な悩みや問題について、関連する法律や相談窓口などをQ & Aでわかりやすく解説しています。

**祖母力 (祖父力) が未来を救う**  
「祖母力」 367.3/ヒグ  
(樋口恵子 / 著 新水社 2006年)

著者は、今があるのは自身の子どもにとっての祖母、著者にとっての母親が「祖母力」ともいうべき力を発揮してくれたお陰だといいます。祖父母世代の貢献と現状、社会的認識と評価の必要性を述べています。



**父親とは？**  
「お～い父親 Part 子育て篇」 367.3/シ/1  
(汐見稔幸 / 著 大月書店 2003年)

子育てを中心に様々なテーマから「父親とは、いったい何なんだろう」ということを考えます。毎日新聞の連載をまとめた、どこからでも読める現代の父親論です。

## あざれあ図書室使いになし術

ホームページには情報がいっぱい！！ ～検索編～

あざれあ図書室のホームページでは、2種類の資料検索をすることができます。

**フリーワード検索**：調べたい単語を入力すると、資料名、著者名、キーワードなどと一致した資料を探すことができます。

**詳細検索**：資料名、著者名、出版社などを指定して探すことができます。また、あざれあ図書室独自のキーワードにより、男女共同参画のさまざまな分野をテーマ別に検索することができます。

検索の方法をわかりやすく解説した『読みたい本をさがしてみよう～あざれあ図書室 蔵書検索～』配布中！！





## 新しい雑誌が仲間入りしました！！

2007年11月より、新しく4タイトルの雑誌を所蔵登録しました。  
バックナンバーは貸出できます。ぜひ、ご利用ください。

『月刊とらばーゆ』

(リクルート)

『ジェンダー史学』

(ジェンダー史学会)

『浜松こども情報:フリーペーパー』

(浜松こども情報の会)

『静岡こども情報 mi・kan』

(ふじやまママ)

### 2 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	

### 3 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



センター休館



図書整理日(休室) \* 2 / 1 ~ 2 / 10 は蔵書点検

## あざれあ図書室 利用案内

開室時間・・・平日 9:00~18:00 土日:9:00~17:00

休室日・・・第1・3・5日曜日、祝祭日、年末年始、図書整理日

貸出・・・図書5冊、ビデオ2本 2週間まで

利用カードの

発行・・・現住所・生年月日を確認できるものをお持ちください。  
カウンターで申請書にご記入のうえ、発行となります。

レファレンス・・・調べものや情報探しのお手伝いをします。図書室カウンターのほかに、  
電話・FAX・Eメールでも受け付けています。

お気軽にお申込ください。



静岡県男女共同参画センター あざれあ図書室

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

TEL>>054-255-8763(直通) FAX>>054-255-8759

E-mail>>library@azarea.pref.shizuoka.jp

URL>>http://azarea.pref.shizuoka.jp/tosho/azareatosyo.htm